

コンタクトレンズ専門店「HIROCON」では、 目の安全を考えて販売をしています

もっと、くわしく
みてみよう！



株式会社 広小路コンタクト

所在地／浜松市中央区板屋町111-2 アクトタワー2F TEL.053-451-0008 <https://hirocon-net.jp>

創業／1988(昭和63)年 従業員数／90名(2026年7月現在)

しょくばけんがくかのう
職場見学可能です

私たちの仕事

私たちは、コンタクトレンズをみなさんに届けるため、コンタクトレンズ専門店「HIROCON」の国内5店舗、海外(シンガポール)3店舗を運営しています。また、業界初のコンタクトレンズ・ドライブスルーをオープンするなど、新しいコンタクトレンズを届ける方法も日々探求しています。お客さまへのおもてなしの心を持って、時代に合わせたサービスを広げています。



▲接客で日本一を目指す！

コンタクトレンズ販売の仕事とは？

お客さま一人ひとりの困りごとに寄りそう

コンタクトレンズは、近視・遠視・乱視などを見やすい視力に正すための医療機器です。眼の形状や状態はそれぞれ異なるので、ぴったりのコンタクトレンズを提案します。



受付



お客さまの希望を聞き、さまざまな案内をします。

受診・検査



隣接する眼科で診察。目の状態や度数を検査し、コンタクトレンズの処方を受けます。

レンズ選択・装用練習



悩みを聞き、商品を選びます。着ける練習やお手入れの説明をします。

会計



コンタクトレンズをわたし、精算をします。

？ コンタクトレンズってどんなもの？

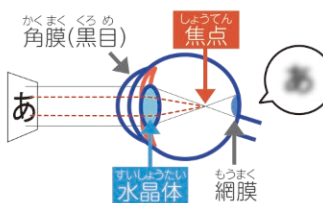
身体の一部になって生活を支える医療機器

コンタクトレンズは眼のピントを調節する医療機器です。眼の上に直接乗せ、ピントが合うように光の角度を整えることで、はっきりと見えるようになります。



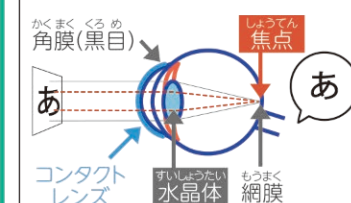
目が見えにくい理由

屈折異常



眼に届いた光のピントがずれて、ぼやけて見える状態(屈折異常)です。遠くのものが見えにくい「近視」、近くのものが見えにくい「遠視」、にじんで見える「乱視」の3種類があります。

眼鏡との違い



視力を正す仕組みは眼鏡と同じですが、目に直接当たって、まるで自分の目の一部のように使える点が異なります。そのため視野が広いこと、レンズがくもらないこと、自然な見え方をするなどなどの長所があります。

コンタクトレンズの種類



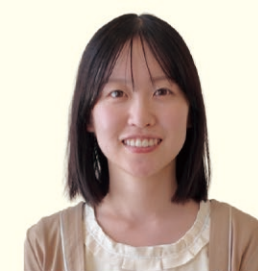
やわらかく水分が多い「ソフトレンズ」、かたくつけた時の安定感がある「ハードレンズ」の2種類から、使い方や好みに合わせて選びます。ソフトレンズは使用期限によってタイプが分かれています。

働く人の声

仕事のやりがいを聞いてみました。



コンタクトレンズアドバイザー
Mさん



受付スタッフ
Fさん

悩みに寄り添う快適なレンズの提案

お客さまのお悩みを丁寧に聞き取り、一人ひとりの生活やご要望に合ったコンタクトレンズをご提案。初めての方にも安心していただけるよう、柔軟な考えで丁寧にサポートしています。

笑顔と感謝で安心を届ける受付

コンタクトレンズの販売や眼科受付を担当し、感謝の気持ちと笑顔を大切に、お客さま一人ひとりに寄り添ったご案内を心がけています。「ありがとうございます、また来ます」の言葉が励みです。